

ノートパソコンの購入について（2023 年度版）

生活栄養学科入学生にはノートパソコンの購入を推奨しています。

滋賀県立大学人間文化学部生活栄養学科では、数多くの機会にパソコンとインターネットを活用します。（レポート作成、媒体作成、栄養価計算、実験実習のデータ解析、卒業論文作成、オンライン講義など）

また、授業の履修登録、成績閲覧、休講情報、教員や事務室からの連絡事項などについて、Web サイトを通じて行っています。これら情報通信技術を活用した教育提供を目的に、ノートパソコンの購入を勧めます。

<目的>

- ・高度情報化社会において情報通信技術を活用できる能力を身に付ける。
- ・プレゼンテーション能力（情報収集、資料作成、発表など）を向上する。
- ・各種通知、掲示などのペーパーレス化を推進する。
- ・教員と学生の相互連絡を円滑に行う。
- ・電子雑誌・図書、学術誌の閲覧を通じて、専門知識を身に付ける。

<生活栄養学科では以下の取組みを実施>

- ・パソコンを活用した授業の充実
- ・学内無線 LAN（Wi-Fi）設備、学部情報室などパソコン利用環境の整備・充実
- ・経済的理由などによりパソコンを購入できない学生に対し、学科実習室にパソコンを整備

<推奨するノートパソコンの条件>

- ・OS は Windows が望ましい
- ・Microsoft Office の最新版、ウイルス対策ソフトウェアが軽快に動作する性能をもつこと（CPU は Intel 社 Core i シリーズを推奨）。
- ・無線 LAN 対応であること。
- ・物理キーボード入力ができること。
- ・ディスプレイは 12 インチ以上、解像度は HD 1920×1080 ドット以上を推奨。（移動や持ち運びの機会も多いため、大きさや重さにも注意）
- ・内蔵カメラ、USB2.0、USB3.0、HDMI、マイク、スピーカーもしくはイヤホンへの出力端子をもつことが望ましい。
- ・滋賀県立大学では、在学期間中、Microsoft OS、Microsoft Office（Word、Excel、PowerPoint など）を無償で提供しています。これらのソフトウェアは入学後に導入することができます。詳細は、本学図書情報センター・情報部門のホームページをご参照ください。
http://www.linc.usp.ac.jp/info_center/pdf/info_20200401_01.pdf

<通信環境について>

自宅もしくは下宿先でオンライン講義を受講する場合に備えて、容量無制限もしくは大容量の通信が可能であることが望ましい。

<その他>

- ・講義および実習で利用する栄養価計算ソフトは Mac OS に対応していません。
- ・大学生協の販売するすべてのノートパソコンが推奨条件を満たすとは限りません。
- ・家電量販店や通販サイトなどからの購入も問題ありません。
- ・入学後に学科教員と相談してから購入しても問題ありません。

お問合せ先

滋賀県立大学 人間文化学部

E-mail : shc-hikae@office.usp.ac.jp (代表)